卒業研究 企画書

承認

作成日：　2019年　6月　25日

|  |  |
| --- | --- |
| **チーム名** | １/fゆらぎ |

|  |  |
| --- | --- |
| **学科クラス** | 情報システム専攻科３A |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **メンバ名** | (リーダー)梅木　実 | (サブリーダー)宮本　健太郎 | 黒屋　美月 |  |
| 相浦　啓太 | 山本　昌義 |  |  |

|  |  |
| --- | --- |
| **研究企画名** | SleepLeader |

|  |
| --- |
| **現状分析・課題設定** |
| 寝つきが悪い。  無音が苦手だが、普通の楽曲だと気になる。  リラックスする音を自分で探すのが面倒と感じる。  寝つきが悪い状態が長引くとイライラしてしまう。  上記の理由に該当するチームメンバーが数名いる。  また、それらにより寝不足に陥りやすくなっている |

|  |
| --- |
| **基本方針（企画の目的と全体像）** |
| コンセプト   * 睡眠から起床を快適に   基本方針   * チームメンバーの睡眠と起床をサポート * 睡眠のサポートをメインの目的とする * 寝つきを良くする * 寝つきやすい音楽を探す手間を省く * 寝不足に陥りにくくする  1. 睡眠導入として、就寝時、起床時、通勤通学時と使い分けできる。 2. 就寝時：睡眠を促す音楽を用意。焚火や川のせせらぎ、クラシック音楽など。イヤホンを使用しなくてもいいようにする。端末をシェイクしたら音楽が切り替わる 3. 起床時：優しい音をフェードインで流すようにする。流す音楽はデフォルトでランダムにする。設定により、流す音楽を固定することができる。スヌーズ機能を実装し2～3回流すようにする。音を止めるためには、バーをスワイプで止める 4. 通勤時：アラーム音がイヤホンからしか流れないようにする。 5. 共通機能：タイマー設定した時のアラーム音はランダム。時間帯によって画面の明るさを変える(夜は暗い色にするなど)。自分の好きな音楽を1つ入れることができる。デフォルトでアプリに音をいくつか入れるが、追加ダウンロードとしてサーバー側にも音楽を入れておいて、ユーザーがそれをダウンロードする。 |

|  |
| --- |
| **アプリ概要** |
| |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | | ●機能一覧   |  |  | | --- | --- | | 睡眠導入機能 |  | | ・BGM機能 | 睡眠する際にBGMを流す機能（デフォルトで5曲程度入れる）  音楽の切り替えをシェイクで行う | | ・タイマー機能 | BGMを指定した時間流し、自動的にBGMを切る機能(30分後や1時間後にOFFにする) | | ・アラーム機能 | 指定した時間にアラームを流す機能。アラームの音は優しい音でフェードインで流すようにし、流れるBGMは同じBGMではなく、ランダムに流す。  また、イヤホンを繋いでいる場合、イヤホンからのみアラームを流すようにする  スヌーズ機能を実装。2～3回流すようにする。  止める方法はバーをスワイプして止める | | ユーザー機能 |  | | ・BGM登録機能 | ユーザーは1曲だけ、自分の好きな音楽を登録することができる。 |   ●技術一覧  ・BGM機能、BGM登録機能、タイマー機能、アラーム機能  ●実行環境  ・Android端末  ●使用言語・環境  使用言語：Kotlin　環境：Android Studio | |

|  |
| --- |
| **期待する効果** |
| * 寝つきを良くし、睡眠導入のサポートをする * 寝つきやすい音楽を探す手間を省く * 起床時のアラームを優しい音にすることで、寝起きを心地よいものにする * 通勤、通学のちょっとした時間を睡眠に使うためのサポートになる * 睡眠以外の使用法として勉強や作業など集中したいときのBGMとしても使用できる * 睡眠が改善されることで遅刻が減り、姫野先生が大喜び |

|  |
| --- |
| **システム構成図** |
| 追加音楽の保管やデータベース接続などをする。  メンテナンスと追加の音楽をサーバーに入れる  **睡眠を導入します** |

|  |
| --- |
| **スケジュール** |
| 全体で約120コマ  **設計書作成(27コマ)**  **開発(70コマ)**  Kotlin学習コスト(20コマ)  Android  ・睡眠関連機能(10コマ)  ・BGM機能(10コマ)  ・デザイン(30コマ)  サーバー  ・データベース接続(10コマ)  ・BGM登録機能(10コマ)  **テスト(20コマ)**  ・運用テスト、修正、調整  **最終プレゼンテーション作成(3コマ)**※できるならテストと並行作業で作成 |